



Eiche

# Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-518-1 清和会第2ワールドナーシングホーム

Tel 047-461-9111 Fax 047-461-7010

## 「日独交流 150(周年)」を振り返る

千葉県日独協会会長 宗宮 好和

昨年 10 月 16 日に横浜でオープニングプログラム、今年 1 月 24 日には皇太子殿下やドイツ大使らを迎えて日独交流 150 周年を祝うセレモニーが開催されたほか、この 1 年間に日独両国のさまざまな団体による「日独交流 150 周年」のロゴを掲げた多種多様な記念の行事が行なわれてきました。私たち千葉県日独協会も 6 月 20 日に千葉大学けやき会館で記念講演会と展示会を開催し好評を博しました。10 月 23 日には東京・広尾の有栖川公園で締めくくりの「ドイツフェスティバル —— 絆をつなごうドイツと日本」(主催:ドイツ大使館、ドイツ文化センター。参加自由)が開催されることになっています。

いま過去 150 年を振り返って年表を作ってみましょう。年表の後半のどこかに生年月日が入り、それから何年または何十年か後には、ドイツとのつながりを示す出来事がなにか書き込まれるはず。それは、駐在勤務、出張、留学、旅行のようにドイツの地を踏み体験だけでなく、文学、音楽、芸術などとの出会い、あるいは、ドイツ語学習、文通、インターネットかもしれない。会員の皆さんそれぞれが書き込む年譜・個人史はさまざまでしょうが、「ドイツが好き」という点では共通していることと思います。

生年の先は歴史の世界です。さまざまな出来事がありました。起点となる 150 年前の 1861 年 1 月 24 日には「日普修好・通商・航海条約」が締結されました。プロイセン王国全権公使ツー・オイレンブルク伯爵一行が見聞した内容は 800 頁に及ぶ『オイレンブルク 日本遠征記(上・下)』(中井晶夫訳 雄松堂書店)に詳細に記されています。例えば:

- ・「書籍が安価なこと、日本人はどんな身分の者でも読書欲のあること...。番所にいる兵士でさえ本を読んでいるし、子供や妻君や娘たちも熱心に読書に耽っているのが見られる。」(上巻 96 頁)
- ・「彼ら[日本人]は外国語を習得するのに非常に敏捷である。筆者には、日本が実際、文化育成地として恵まれており、そこから文明開化の活動が、かつては文化の発祥地であったシナや朝鮮を越えて逆に西へ広がっていくのではないかと思える。」(上巻 198 頁)
- ・「彼らが高度に知的で活動的で、エネルギーでしかも勤勉であることは、ある時代に、日本人の敵も認めていた。国中至る所、活気と運動とが見出される。街道、畑、仕事場には飽くことのない勤勉がある。」(上巻 344 頁)

1868 年明治維新、1871 年ドイツ帝国成立と続く時代です。宰相ビスマルクはオイレンブルク伯爵(内務大臣に就任)と友人であったといひます。『遠征記』に見られる好意的な日本人観は対日政策にもプラスに働いたに違いありません。明治に入って日本が法制、軍事、学問、文化の諸分野でドイツから多くを学ぶ仕組みをもてたことがその証しです。

- ・「...このもてなしこそ、ドイツ人が外国人に対してする当然のものであり、またそれゆえに、日本にいるプロイセン人があらゆる階級の日本人に好意をもたれ、大部分の外国人が得られなかった地位を準備するものだったのである。」(上巻 99-100 頁)

「もてなし」の原語が Gastfreundlichkeit であるかどうかわかりませんが、ここに書かれたことに今も「そうだ、そうだ」と頷く方も多いのではないのでしょうか。

## —今後の主な催し物案内—

### 1. 習志野市の「日独交流 150周年記念『ドイツフェア&習志野グルメフェスタ』」(当協会、独大使館後援、内藤敏子先生チター演奏)

日時:10月8日(土)・9日(日)

場所:JR津田沼駅南口前 津田沼公園及び  
モリシア津田沼センターコート。

◎日本チター協会会長で当協会理事の内藤敏子先生が10月9日(日)13:00~13:45の「チターを楽しむ集い」に出演されます。

多くの会員の皆様のご来場をお待ち致しております。(入場無料です。)

### 2. 第5回ボトルシップ研究会

日時:10月15日(土)15:30~17:30

場所:船橋市中央公民館 第2集会室

テキスト:97頁~138頁

今回は特別に、平尾名誉会長から元俘虜の「ユーバーシャール博士」(名誉会長の恩師)についてお話を戴きます。

◎ボトルシップ研究会 第2回野外活動

俘虜の遠足コースを歩き、彼らの束の間の開放感を味わってみましょう!

日時:10月22日(土)13:00~16:30

コース:俘虜収容所跡(オーケストラの碑)~実  
糸駅~県道57号線~幕張駅~千葉街道  
~検見川神社~稲毛浅間神社(解散)  
2次会「JIN」で生カラオケ(ピアノ伴奏)

### 3. ドイツ軍人慰霊祭

当協会の主要行事、慰霊祭を習志野第九合唱団有志の参加を得て、下記の要領にて開催します。

日時:11月13日(日)11:00~12:00

場所:船橋市営習志野霊園

(JR総武線津田沼駅北口よりバスで15分、「自衛隊前」下車。自衛隊正門に向かって左に50mの所を右折して約7分、右側に霊園入り口があります)大使館からヨアヒム・グトー海軍大佐が参加予定です。

直会:12:15より直会(なおらい)を開催します。  
会費 2,000円

参加申し込み:同封の葉書にて10月28日迄に  
お願いします。

### 4. 第34回習志野第九演奏会のお知らせ

日時:12月18日(日)14:00開演

場所:習志野文化ホール(JR津田沼駅南口)

入場料: A 3,500円 B 3,000円

## 会員からの投稿

千葉大学清野先生の「効率の良い勉強法」の話に触発され、私の経済人としての経験から思いつくことを書いてみましょう。

千葉県日独協会 理事 綿貫 尚

#### ①何故日本人は外国語を学ばねばならぬか

幕末の日本開国は通詞が主役でした。我々は歴史的实力、実績、立場から外国語取得のメリットを再認識すべきで“尊王攘夷”など言うてはいられないのです。

#### ②外国語を専門に学んで来た人について

ただの通弁では本当の交渉は出来ません。良識、歴史、管理能力、世界の実情がわかって始めて“鬼に金棒”となるのです。所詮、母国語でない外国語のペラペラなどウソで無理です。

語学検定、通訳試験は必要なのでしょうか。

#### ③学校の先生と経済人の世界について

私の辞書には“Kunden”という言葉はないという冗談(?)を言った先生がいましたが、我々には、この“得意先”という言葉が先ず第一です。又“Duzen”もあまり必要ありません。

#### ④言葉は需要供給の世界です

物を売買するのは“力関係”です。物の質の値段が大事ですが、その交渉も大事な要素です。途上国での“物売”は必死で外国語を覚えます。国によっては未来過去など関係ない外国語がしゃべられています。又、ベルギー・オランダ等の小国では外国語をよく理解し旧植民地でも同じです。

#### ⑤言葉を覚えるには

少々お酒が入ると恥もなくなり、ノミニケーション、スコッチイングリッシュ、シュナップスドイツェということになりましょう。

#### ⑥男と女ドイツ語は異なり又海外駐在員はトラベルエージェントのようなもの。

仕事と買物、観光案内、近所付き合いの語彙は異なります。家族が病身で精神的に弱く体が丈夫でない駐在員は何も出来ません。

#### ⑦外国を知っていれば人生は楽しい

私の結論は、外国語を知っていれば楽しいことが多くあるということです。旅行、芸術鑑賞、飲食、人々との交流に大変役立ちます。特にドイツ語は世界各地で通用し、学んで良かったなと思っています。旅行好きなドイツ人や二・三世代が世界各地に居住しています。でも私のように、この齢になると奥深く中身のあるのは“日本語”でしょうか。

#### ⑧千葉県日独協会での出会いについて

中世ドイツ文学の権威、哲学の名誉教授、お酒の権威、踊りの名人、オペラ歌手、ドイツのことなら何でも知っている人等々大変楽しい出会いが多くあります。ドイツ語の勉強にも大変役立ち、千葉県日独協会に入って良かったと思っています。

以上